

おおさか優良緑化賞 応募用紙

【応募者・関係者】

応募者（建築主） 氏名・連絡先	（団体名・部署名・担当者名） （担当者名： ） （住所）〒 —	
	（TEL）	（FAX）
	（E-mail）	
関係者（設計者） 氏名・連絡先	（団体名・部署名・担当者名） （担当者名： ） （住所）〒 —	
	（TEL）	（FAX）
	（E-mail）	
関係者（建築施工者） 氏名・連絡先	（団体名・部署名・担当者名） （担当者名： ） （住所）〒 —	
	（TEL）	（FAX）
	（E-mail）	
関係者（造園施工者） 氏名・連絡先	（団体名・部署名・担当者名） （担当者名： ） （住所）〒 —	
	（TEL）	（FAX）
	（E-mail）	

【応募施設の概要】

応募の根拠	☐ 条例第 34 条（府条例適用施設） ☐ 条例第 35 条第 3 号（他法令適用施設） 〔法令名： 〕 ☐ 条例第 38 条（市町村緑化条例適用施設） 〔条例名： 〕		
緑化完了書届出年月日	年	月	日
建築物の名称			
建築物の種類（用途）			
建築行為種別	☐ 新築 ☐ 増築 ☐ 改築		
建築物の所在地	（〒 - ）		
対象敷地面積	㎡（屋上ある場合、対象屋上面積		㎡）
対象全体建築面積	㎡（うち、増築の場合増築面積		㎡）
建ぺい率	法定の建ぺい率	%（うち、角地緩和等上乘せ分	%）
緑化必要面積※	地上部	㎡	
	建築物上	㎡	合計 ㎡
緑化面積※	地上部	㎡	
	建築物上	㎡	合計 ㎡
主な緑化手法 （複数選択可）	☐ 樹木植栽 ☐ 芝生・地被類・花壇等の植栽 ☐ 池、水流等の設置 ☐ 壁面緑化 ☐ 屋上・ベランダの緑化 ☐ その他（ ）		

※緑化必要面積及び緑化面積につきましては、必ず大阪府の自然環境保全条例施行規則第26条に定める緑化基準に基づき、緑化面積を算出してください。なお、算出に用いた根拠資料もご提出願います。様式は問いません。

【取組みの詳細】

緑化に関して PR したいポイント (複数選択可)	☐緑量☐いろいろ☐やすらぎ☐高い緑化技術を駆使した施工 ☐敷地の有効利用☐景観の向上☐生態系の保全 ☐利用者のふれあい☐資源の循環利用☐防災機能の向上 ☐その他 () 特に PR したい内容 (緑化コンセプトや、既存樹保存・移植・敷地外部への緑視効果など)
--	--

①	緑量	□樹高 1m以上の中・高木の植栽（本数： 本） □壁面部の緑化（緑化面積： m²）
②	建築物や周辺環境とのバランス・調和に配慮した点	[]
	緑化施設の開放性	□常時一般に開放 □時間を指定し一般に開放 □施設関係者に限定し開放 □一般への開放はなし、または不可能備考（ ）
③	緑化空間の活用等配置の工夫（複数選択可）	□庭園等としての利用 □休憩できる空間づくり □連続性のある緑陰 □敷地外からのエントリーのしやすさ □回遊性の高い通路等の設置 □地域のイベント・レクリエーション活動での利用 □周辺から見える建築物や敷地の壁面部の緑化 □その他（ ） 備考：上記の選択された点につき、具体的に記載ください。 []
④	活用した緑化技術の内容	[]
⑤	維持管理 〔管理体制、 管理設備、 管理方法・頻度〕	□業者委託して管理 □施設関係者による管理 □その他（ ）
		□自動散水 □手動散水（内容： ）
		□管理方法・頻度（内容： ）
⑥	自然環境・生物多様性への配慮（複数選択可）	□在来種、郷土種を植栽 □既存樹木の意識的な保存 □周辺の生態系との連続性を考慮した緑地の設置 （既存の緑地や河川と連続するように緑化を行うなど） □野生小動物の生息域の確保に配慮 □地域社会との連携（環境教育の場として提供するなど） []
	その他	[]

【位置図】

- ※・最寄りの駅や公園など目印となるものからの位置関係がわかるようにしてください。
- ・申請場所を●で明記してください。
 - ・方位を明記してください。

【敷地見取り図】

※敷地の範囲と、緑化している箇所がわかるようにしてください。